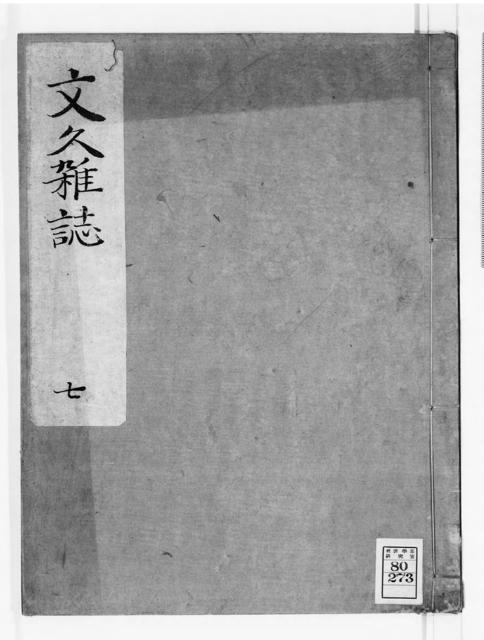
近世・近代社会経済資料(古文書)デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「<u>東京大学経済学図書館電子資料利用</u> 規則」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下○丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合 わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研 究費補助金 (研究成果公開促進費) 課題番号 258061 の交付を受けて作成していま す。







經濟

36111

脱落付箋

门古田 川場お田防なあまるる 阿蒙陀人名李文 うをなるともっちょう を七 付金はおあるる内が一気 な代子を言さかな中間を 八年恭己市

下とはなるかかしるな教をなる 下弱意言语的心首歌话来 发倒了多的地 見るいろうなから 如る水流と京一成了福之時 とうけなるあるとうはかつるるととかい 中華名 るるるのは中年人る後年 うけるいいとのき 見ることからからな 在院里我 河上沿 图是了日子的 七九了一建然一大的一人又还有一拉到了

不同之名多的言之~多了 至色 福品 7年祖夜多 なる日本の

门之をちを教しるりたいとまるはほとはる 门子名称一部在 新歌運 門時犯 玄風 声を多まれ る代なお客とい 八年部ある

五色

八年多次方面

不行了是意民国之前一方面了没有中学之公司没 市被第五天的之事~到了 门文をちるのはなるまあるるのないなき

支國

2 47

な年度要さ

中西班西洋与五年少多十 日夕きちを倒付をまるあるるがしなき

互囮

続けれます

河西如西洋日本 多五多七日文本方人

支國

不年的程方文

门文文等をかとく言います

様口主格公

るいかしてはい りてきるとなるとというとうるころとう

京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 550553565

石行事意院的からの人意到すける

九月は八日松平ろけるるからかれるあったの方 好多多及多便多人地清京、好多な好人 いるといないというはるかるない世代のやはいと 南京しい 新了日坊城大河とかに 多多一面 九月本八日

初後はを見たい

初代とろうとなれるはるのはかかな行人

殿台貫徹。及因徒了~~好於る

コナコナムロ

副徒

れないそうける

石行作的意味得於如此多次在中的多次到社 とる元月後そんは 好け

る

石口的和似多の了好和伙好事人都言打车上的言 うらずるるかの多多 接考了多名年事 意幸事政と施必 南海一方方子更 门爱的智的人的柳层也 るいある、ないない 思念からなるちしょうす 献多的称称言作精夷一发皇有一进了这大 教感をなるなる。そうでくろろ、後史三夏寺 都方送奉子の成の不可科 くると人ないなるをとるれてはしついん

養衛我 乃的法事 有得一種意思の事題ととえるるであるとる · 安定了~ 碗更推施~好限~~以限

高日、愛閣を文本の一月代をいるとという 又るいおうなるはるときいろはあらなしはなし 明台 禁國一件手衛衛至一日 伊甘南江 多段榜更一年安室有一一一十五十七十七日 以歌说清一极接~~多面了中意边都会

展榜了了安号玩房,并我沒幹忘至名 出春日月至一多做了高一事歌風力~ うなきななか 男会·右歌きる をいする 侵以舍一落着步了时势。他心也仍到那多数 好有了我為一支部的人人不知可以是是 南黑食彩出准~名号文花落了 人なとうそうとうとう るる事門古福しある 内就在す了称奏情 一酸等了

うちい 声がはかのまま

り板は 多日太らくるちょうの事神多

割る~去局事一个投资东方面设高、改在了

ナ门十年の村平去後了南京的司付。元七年三元 ないるとうなるのをはるといすをい 中四時候大個人為一般下都外口的之上 纸本通一包要 经行之为至了证限三年高

大利之年了進智者 好了行为话的语 三角的城都あれ地人からとあるるるるる お年相様ではる 河州万多市

きるう いかんのないはなりをといく

ありか

勘使え好るはるないは何十年のと 到第二通行 門前傳 養元力至有一切用為 府上信奏的智力的 中门市公司

到纸

お年初をする

朝使一旁夜看一年的诗事 野星子因後一人後年 我名不好向

到多

石四人

行るの事 3 事我 了多萬才花都本人程本了路を多分

十月十八日的年五限五天都君子的部子母君的日本何 好尽時日夏ま何的と 名とはありたのおれまれるとったるよ 己的四人展为少多行代生命 務級 天室な歌が 你はるけるほれほる

好年为经多人 小楊青七

いけれり見ちらるお返り 岩石 ナイナハロ

書あるといういいれてはま

中心方物之為以仍此為后面另为犯了神形之文 震楊一位路以中心大侧之下的作品 ナイオリーの花神とう 中日為一部大型命事题的多之一中國的自己限

多年事的かなかるかるところうや 門的意义是打了了多的 经公司处限场体 章相中将一日 经公行中的多一新岛地上写 大変ならると 七名好做人何名的學特系的書付写是是此

牧野は香ま為 建石

プロさつ

月本のきるするうろと 南人里~

在一般以他了全高年的得到江南新 好好人情的中考考的己の日子あるがはる 中午歌からと

7775

并保持於改多意

好餐饭 月十人のわるいるろうなるちける 動於 了色的新日 经用部有快车路在限 したいと 和常名年 门位子体

ナ月十五日

松平士传書

丁门市的屋後殿書名におましまけ 男をいまる祖多殿立を一のは年七中日をかない 予石しる及心之

石野更落一号的多了多方的一老中到此 にかばにきるとい 得一多品了四個的特的

ナスカラーのろけ

以柔起 城之去多度同经高小部体各了校公 む弱をはれるい時は思る苦いま 移年宏学

八市大のするからあいろからするあられな 所おはなるとあるるる 此的我我是是是不然不要的人的也了了 お家は一年奏も国家る代目を為び出りを多 了属 了血统像流一多百家纹葵面多彩 は雨を南あるなりるないちろうるるるはある

養鸡馬用去和少百分子到五分了~又写了了 「大多うろはいる場とは今我有多なはほ は成えてあるとするとまりないのろれる るというと 行う彼かとれるがお用うしつからをきる のないな中地ではられては古は言ふるをあまりる 我似美父海经及并中他之两次要语的要甘品了

十月日かの

松年宝云意

ナリオヤロア 今又方様下海夜花の片

というなって

お春 多多 新

口歌场了

通使さいのと記以流清新考 にからううは中るき 老年多

十月十七日国际古事、日年後行る安本以公下き ちけーろん 高四月本的路段多种系门高古祥一家何

はるかれましるとけちるつ話かられてく被会有しい あしる後見ぬあ何りなりれ 等 使柳京声的智藤中的神色信息多段

ナ川すせの丁湯一ちけ

多行西湖百分子了了 らてかけるとは後は有一下は見け るいうもろしきなであるからろうちん 男をいう見がないるとればられ 不完了

石同田有馬中等石庙亦是了云七十分的了北 多级中经多地名得到一季女人好了国族的 污的的传文件付好改体系、安假系 当はといるあく 門門前日 好的里一日子的是事的一名了

かるというと

ナハオては

有馬中勢名楠的

女回熟的

乃月本日義なるると書けるあるか

了她多府一上海游的事的行客的多年 转和人 多久治律之常るおなないる必然の多名活法 揮城传者教祭世門四四意中公公人 好かなりいるはの多場は又少後を移指 するいけなるしんれるのないのすれるんと 好看了好了百年名 月月的法中的是后限各分子 月月月這一個面的付班有好会多的的多 乃月たの 打年修理多

的好礼

書るといいてるかりなるなる

日本八日 和事動一到了了多新四日污呢 子の地段是面のなするが行めたる人となりと 经清付民的污事事的 经海外游人 有子言的沙方的地名多人以下一人的人人称三种 るるあかのける丁軍地方の及び到外ははおる は少年の町り万万中人の多人了多場とまる 好多人等人多是假是好到即乃知客人

石口工目的的人是文法的好处了看了我方才多 成了るをが、世限の回意中人のと 花谷 皇子一時教がふまのなりあるとる あなられるはあるるるときる入りいるかある 了た列れてかられたる まちくいあるいなるまというよう~ 指摘しまへき しいかられなきとしるようけかけいつにはい るのかれるはなることますとるかける一年後 門山蔵である状态:稿では限めるとあるゆうとも お年 修理方史

好礼 素要有多有多

土月彩田

松平の改さ

石野面湖多万日本十高老中到我 1326 污用方 高了多多孩でなる格子

一月二日 ラタきでうらって

大政务的高部为代告希思太容量、四的注一人 のからすとるのうち

アヤーというと

子同二の

京井俊元

本都面防は一大日本というと 一月己日乃用高点 好節京中候乃里 追衙属白春人

みるはははずしないと 我不是 四日都公司犯二年太人民奉安新

ケ月かるの

石四月

和後に はいけるあろい 接更しるうない る日~中的は~歌るち 南金級度了时用設持人我心子是不面包 過三條左左長友

はほでやはいと 付養坊城大街を為といればり~如っとうけん 行うりを教をあるけるりはははまけれ のるですと人格更しるい 石间人

到纸

以野中 奉部記事しのはをしろいうか 和使傷更一事以 经公村了了的事品 安かるる古のは一分同国家

好多 いるるとの時代を色の一片は至着~ ろろいます

同門等

接受多多原主

教意言好奉府你接受,安定后面下认为尽 をずるとうるい 的布美宝里是一八五重地 人们的工商设有 献命をかんとかってく 民は誓を接きし 改是至了了人心了的一般们也は作多生部 口海孔是路路的安心

南使け 好をいかるあらい 献念很有一班因旅行人对了公言和四~ うめはま

作からはまれのは 奏が作るからならのろけ というとうなる一代するろと る事が「子後了花面まくだよ了好をい 十月本六日 石同人

内上月曲美多

和使不口看有了 市古の事都经受你在候中というと 標考しるは 男人でるかす人のは 奏ななる他をなるのろけ 第六 思名的的被是美端出数中的部 教名字也中述该判了了一特多了谁了这事 というとのかれたるちゃくをあるろきかって るとか因後では ナ月から 133 石目人

ナー月十五のなるおがるおろしまけ 初代はあかけ そりかいはなれるなるなるなななるとろうと ス村あっきりるの 夜襟のけ 引いいかは 考表為其以本 きゅうへんるわとましまける名もないとう 一月年人一场专工月里生 好也 司者教育一年 命のうるるあるない

門依頼らなら みる物丹神因後しるの 极常中的各島民事都好不信的在通過後三位 大們多下的物方特多的多文事方送志如於 成念的 建下的品的 割分政章一方 あるうるるとうはとしまったといろろう 門的はる事 ああるれ示 要你就小戶

同世四年 四一年五一世场城大级号为了的

得考えるではあるというはのなるる人ろなる む使るい着者 南台委也了这是法列去了一份了一班这 接处之级计 中とはころなるはのかっというし とこるとと 見たいずねそまるりか ちしゆうやりといるなるなのなるけってまし 五径了第一年一四有富行的古街 连续团徒 二月でから 見るのます らをい お手あがら 1

神養的多的五人一人一班的人 はいいますてるはまれるのでしかっける~ 石 17

小後使も係を限るな出るのだるはるときなん 日土りでのう用る井と行めるなすしてくうが大 るいり中かられいまっきてき人をは入る 同分多个的活為人多計修をるる名子なるれ 方心也に相云不愛的はな必要多的多人ろう 到如街事~

存てもはいまてしてかしるまねけいれられ 痛哭三年恨有餘 かなろそろう 一刀是筆血是墨 為寫公家竟白書 君臣大義果如何

又桑纸不

方も背もける神事 お様かりり されきのあるのち

加展等通血纸

同二月七日井上的四多次、孫达到表れあまるつ

老师子后

石田多丁学院一心多世をで了那書おまいりん 二日記むる日でるある 今时代を根京の日後まる 他しるたちりおは拗る中は多地なるを多 お全ちかくも

口工川 多方な

子又好的以至 季年 又及も知 春かねる旅

まれ 清神君·神传子多了了年沙多位此名 るしんなるれる ちゃう ゆけるをはしるしすしかなしう気をとでする 西北京公司在日 四天信一多多儿不出 らいのはではしるるとれときからかりろし とうちんんとうなる~をでえるとき 客標語~百年故 る氏 清をある 多計 南部上地 改治了我意一人的人的人的人多人为了 上待成此上意

好了限的面~多一大多多了一件好多好多~ 好了和知信中口到一日三日一五年本的是艺村 子方年加到了到了一步和方信一名了了事 伊西语的光帝隆一马席日 经了 男子という年村智与何月のそろんの記香日 日本化行言

南北北省多

了徒多公路との五条八月子第一色甘意到了日 中帝名で事件はあるい るましろったく らすなおるし 子方子和公中外更多极多有事年方人之本 信付是另不了 至陽社的 得我看很不好 高しはのは、万て石井仔路的代のと文とてた いていろんらんなとってをほとき ろうといえばるけるけ 门路子

阿钦安意思

主方文事化了知行中门之名 为面的四方不多

子一年了的方言中であるか持係はあい 了万里文本京多前司代教授中少了一面中有~ 文色高限我年份中的信托中 万上多一体 高井彦被言

竹被旗所(城へ五面之)中に とうあるととはなるいなるしかうろんとれ いいないないなど

在高至不 學為以 作行

する父見いるなる かきる物とをなるてあっ 要公人人人不管在日 经大 でいるかかかる 一時ででははあるかな~~ ずらかくおうなをある 不信うないをもりのは過しま 南きしいららうかをろし事件を易とい 福田的一是

ろんなしてするころとろろうろうなななな 上军候污路客至中污路通る由支防力出 下班。多次并行将的以接死一句百多数 格にはあ中五路に限るちに 於 お庭らですとぞうなをあれる和前 事都とか はなりますしい目衛送後一天中 好子 ゆかかけらしき する大ろわけるはゆしつおしるなしたけらい ろせ様さ 福田軍祭さ

今後後多百年の割到 あるると 事神 からなか はみるが近しき ならをあしずしまる国衛送後しまりす~ 外後れ段井保持的次後記し年 ま飲 て方父かるなるかは中ふるしる中方したは 初廷と多年好的以後在海上主意文作地民 安禄降 安多小孩 面

石行養者なありる とのいれば人意信、中かかかいるです 石中 万之教写了不永俊去中 经月 あゆうとですのはそうる和ななどにあまる 多得上限多好了 号信一个子了了一的二万

下下不喜都两多人知治中事更多的美元中 で書院るい 小艺系长少多 るべいかはなる

は割る好礼 ら限与おうけるはったっとろう

起日のな

不是不像部

て方きな人をつるるありくるあるともとすると

本を治性 有方回方の

るようか 万波はいるらしるみちしるあしょ 七方天及陽去都ふる知は中水井仔持行に 思え信~移林神子传来了了了一句七百石上

同分泌回於定澤島七南多数 右分院福家生的過む若多多中到分下

门工月市三日

移手後はさ 万八大家的方法

多な 安文多事八 四分 は古な~られない

なるるをなる

·一种女子的知识中的家子的和金一件心语的 百族中文多一写诗 とうなしとうからてい はけかなるしですない 中方之至为出一十 经外

不子から 春秋年をらす

知将中四京各門和軍一件以味五中方至有 政并伊格的於多四至 行致典之礼礼的 主体 四人孩死一年至歌

去他限局後等五中清路通过一天五三次五五人 ろうといえ年村智は 好な一万名田北南日 あらあしからのはしきるしてんけるななる 经开马之路出口 经出

不下日人 石田人

そろかろりくるあれるころできまるころいろの

居校清海

传牙条件等是存水多多花的 经外 甚久 样本等之年 都信中并任持於以接死去 主教 上時限多為多年到多人的表

去又方言之子多名中心井行格的人方被 山安教授古 記えは沿南

首教強うなの人が城市は古事の本教人 石打团的了是以中国一和中语多的到他不同时 好 内面格子以多一日本佐した京美学左指

は国外知路十一多名一年石山は 了在住一名和中 伊京 种為一言 海岭 伊罗 不行政南西を病

なるめをす

下了多的国村和任中人的五日都是一件的休 一天大きない はみれきましょかかしろうきる 北江 してはらかなるしきるとんうなったえ

诸者不多 ろ保神中は

なかけはある

いろけん 下方言部四年的教任中事美多公子 しほうちっからなったっちれ

古小枚征養氏

弘井 少城る

在一位的孩子

多門信中な

了他任一多级文艺好好

でおれるけるは中あるいあるいのはを

味道中是五年日 男人信一造人之人 下方文をつるが同人なあるとまるとう けるなるるまれている 下方的事的如何你不去打如了什么 方程 少多多 石谷路~ るがなから 不什何名写中南 各小城都落

多松下 作行 于方子多的西京的知识中事实为的的知 の割ながれてよしるほろないから、信~うなった 奔に常在ゆ

千英字他和孩子

SE 750/ するきえをいるる日がある中はれ去のかる 件呼呼点多分分好好多一大多一八百分一

十石田 できているるるなけ はけ 了をあるるのなしるのなしまするこ

和田福度等

好了各村~沙客思とれ行奏は天文和 五中一年一日 四天信一大多 全百多两多的知路中的品去的和全一件任時

及医师

存在 极为

方打機多言的過毛因一多一天多多中也也 四月八萬七年 移治三年奏去教 男方是这些这大意和日 经女

同土月からできらの素三目りを多れない 者はありはなけるにをるる 所信人多生と記しろとうなかるの けるかくするかしききる はんききて

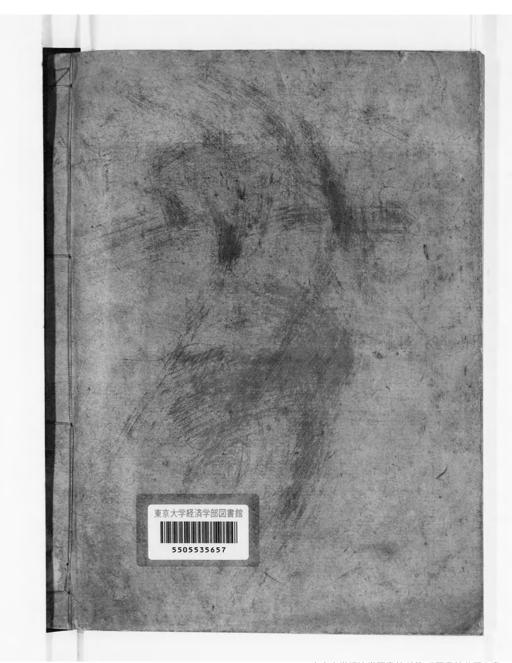
るなってい

を付き人を答う をがなる

古町は人及 る化八名客高

まっていると別路とうは下ろのちの 多個一次人子信一号的教育你你~ て係城吏できるるおあいとろういかあるし 三月香 多机防信马克狗的 路津派人 子的多品助意 何不是我的话点 八五麻香等 好会高田

经专家专一本公司的人者不是 专国家商 するとないるないる 是 差別 大島



東京大学経済学図書館所蔵 旧図書館分類文書 5505535657